

## CES 2019: ヴァレオ、モビリティに革命をもたらすイノベーションの実現に向けた 新たなテクノロジーの数々を公開

2019年1月7日ラスベガス – ヴァレオは、ラスベガスで開催される CES に 6 年連続で出展し、自動運転、パワートレインの電動化、デジタルモビリティというモビリティ革命の中心となる、最新のイノベーションの数々を公開します。

これらの変化を実現するために、ヴァレオは数々の新たなテクノロジーの開発を進めています。たとえば、CES 2019 の期間中にラスベガスの公道を走り試乗可能な **Valeo Drive4U<sup>®</sup>** は、ヴァレオとして初の完全自動運転車であり、ヴァレオが既に量産している各種センサー(超音波、カメラ、レーダー、レーザー扫描仪)と AI(人口知能)によってあらゆる操縦が可能となっている点がユニークです。この車には入ってくる情報を処理し、市街地での走行中に時々刻々と遭遇するさまざまな状況を学習する本格的なデジタルブレインが備わっています。

自動運転にまつわる大きな課題の一つは安全性です。交通事故は世界中で発生しており、最も多い原因はヒューマンエラーです。ヴァレオは、交通事故の発生頻度を劇的に減らし、走行 10 億 km あたりの重大事故 1 件以下という、航空機産業を上回る高い安全水準を実現することを目指しています。これに向けてヴァレオは、人の生死に関わる状況はもちろん何らかの助けが必要な際に自動運転車を遠隔操作する **Valeo Drive4U<sup>®</sup> Remote** と、航行中の自動運転車の乗員の存在を“動かない場所で”仮想的に再現する **Valeo Voyage XR** という 2 つの主要なイノベーションを CES に出展します。これは、車の中で起きていることを離れた場所で他の人が認識し、車を操作することができるものです。ヴァレオはこのイノベーションを活用し、VR(仮想現実)ヘッドセットを装着した“動かない”乗員が走行中の車室内へと“瞬間移動”できる新たなコミュニケーションの形を開発しました。

安全性向上の観点から、ヴァレオは、**Valeo XtraVue Trailer** と **Valeo PictureBeam Monolithic** という 2 つのイノベーションも出展します。**Valeo XtraVue Trailer** は、トレーラーやトレーラーハウスをけん引する車において、室内のルームミラーにそれらが映り込まないようにし、ドライバーの運転操作をより容易で安全にします。**Valeo PictureBeam Monolithic** は、アメリカにおける LED メーカーのマーケットリーダーである CREE との連携で開発した高精細なライティングシステムを使い、路上を行き交う他の道路ユーザーを幻惑させることなくハイビーム環境を作れるだけでなく、路面に情報や画像を投影できる高精細な光を放つソリューションです。

CES 2019 では、ヴァレオのフルおよびハイブリッド 48V パワートレイン電動化システムが、ロボタクシーから 2 輪・3 輪の車両、さらにはドローンに至るまで、あらゆる車両に適用できることも紹介します。CO<sub>2</sub> を排出せずに車両を駆動できるこれらのシステムは、都市交通への規制に対応する上で理想的です。

車の利用法が変化し、さまざまなデジタルツールが新たな移動のあり方を生み出しつつある中、ヴァレオはその普及の広がりを後押しする技術の開発を推し進めています。大気汚染のピークを避けるようにカスタマイズされた走行ルートを提示する **Valeo Clean Road** アプリや、車室内の空気清浄システムを起動させる **Valeo Oxy'Zen** はその例です。

こうした一連のイノベーションを通じて、ヴァレオは、多くの人々が使え、かつ業界のニーズに対応したモビリティの形成に貢献するテクノロジーを着想し、デザインし、開発する力があることを改めて示しています。

自動車部品サプライヤーであるヴァレオは、世界の全自動車メーカーのパートナーです。高い技術力を持つヴァレオは、CO<sub>2</sub> 排出量の削減と直観的なドライビングの発展に貢献する革新的な製品とシステムを提供します。2017 年度のヴァレオグループの売上高は 186 億ユーロであり、OEM 売上の 12%を研究開発に投資しました。ヴァレオは、33 カ国に 184 カ所の工場、20 カ所の研究センター、35 カ所の開発センター、15 カ所の物流センターを構え、約 111,600 人の従業員を擁しています(2017 年 12 月 31 日現在)。ヴァレオはパリ証券取引所に上場しており、CAC40 指数に採用されています。

本件に関するお問合せ先:

株式会社ヴァレオジャパン 広報 石井

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13

グラスシティ元代々木 7 階

Tel: 03-5465-5710 (代表) Fax: 03-5465-5720

現地での連絡先) +81 (0) 90-6655-6429

WEB サイト: <http://www.valeo.co.jp/>

E-mail: [yoko.ishii@valeo.com](mailto:yoko.ishii@valeo.com)